年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（２学年用） 教科　商業　科目　原価計算

教　科：　商業　　科　目：　原価計算　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　2 学年　B　組～　F　組

教科担当者：　（　B選択：神藤、加瀬　）　（C選択：神藤、杉村　）

使用教科書：　（　原価計算（実教出版）　）

教科　商業　の目標：　商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】　商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】　ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　原価計算　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
原価計算の基本的な概念や原理を体系的に理解するとともに，製品の原価を計算する能力や記帳技術を身に付けるようにする。	原価計算や帳票への記帳について、課題を見いだし、科学的な根拠に基づいて課題に対応する力を養う。	企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力及び適切な原価管理を行う力の向上を目指して自らが主体的に学び，適切な原価情報の提供と効果的な活用ができる能力を協働的に取り組む態度と姿勢ができるよう養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・工業簿記は製造業に適用されるものであることと工業簿記と原価計算の関係を理解させる。 ・原価の意味と原価要素の性格とその分類について理解させる。 ・原価要素の集計のしかたと原価計算表の役割を理解させる。 ・原価計算の手続きについて理解させる。	・原価計算の基礎 ・原価と原価計算 ・原価計算のあらまし	【知識・技能】 定期考査及び授業内小テスト 【思考・判断・表現】 表現活動（グループワーク・レポート・発表活動　など）の取り組み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組、課題の提出、出席状況、授業規律	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
	・工業簿記の一連の記帳手続を学習させることにより，全体的な構造を理解させる。 ・材料費の分類と記帳方法，元帳への転記を理解させる。 ・材料の消費と記帳方法，原価元帳への記入方法について理解させる。 ・予定価格により，消費高を計算することの意味と記帳法を理解させる。・労務費の分類とその内容を理解させる。	・原価の費目別計算 ・材料費、労務費、経費の計算	【知識・技能】 定期考査及び授業内小テスト 【思考・判断・表現】 表現活動（グループワーク・レポート・発表活動　など）の取り組み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組、課題の提出、出席状況、授業規律	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
2学期	・部門別個別原価計算の必要性を目的から考えさせ，各部門の役割を理解させる。 ・部門別個別原価計算の手続きの全体の流れを理解させる。 ・部門費配分表，部門費振替票を作成させ,それにもとづく仕訳を,マスターさせる。 ・製造部門費予定費配賦表を作成させ，それにもとづく仕訳を,マスターさせる。	・部門別個別原価計算	【知識・技能】 定期考査及び授業内小テスト 【思考・判断・表現】 表現活動（グループワーク・レポート・発表活動　など）の取り組み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組、課題の提出、出席状況、授業規律	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
	・個別原価計算と総合原価計算の違いを明らかにする。 ・総合原価計算の種類を理解させる。 ・月末仕掛品完成品換算数量・加工費・加工進捗度などの用語の意味を理解させる。 ・平均法と先入先出法による月末仕掛品原価の計算をマスターさせる。 ・各種の総合原価計算表の作成と記帳法に習熟させる。 ・減損・副産物・作業くず・仕損品の記帳方法につ	・総合原価計算 ・減損・仕損じなどの記帳	【知識・技能】 定期考査及び授業内小テスト 【思考・判断・表現】 表現活動（グループワーク・レポート・発表活動　など）の取り組み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組、課題の提出、出席状況、授業規律	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
3学期	・月次決算の意味と年次決算との関連について理解させる。 ・財務諸表の特色を理解させ，製造原価報告書の作成に習熟させる。 ・工場会計の独立と，その記帳方法について理解させる。・原価差異の計算とその分析方法を理解させる。 ・標準原価計算の記帳方法を理解させる。 ・標準原価計算による損益計算書の作成方法を理解させる。	・決算と本社・工場間の取引 ・標準原価計算	【知識・技能】 定期考査及び授業内小テスト 【思考・判断・表現】 表現活動（グループワーク・レポート・発表活動　など）の取り組み 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組、課題の提出、出席状況、授業規律	○	○	○	24
	・直接原価計算が利益計画に適している理由を知らせる。 ・直接原価計算表の意義と特色を理解させる。 ・直接原価計算による損益計算書の組み立て方を理	直接原価計算	知識・技能】 定期考査及び授業内小テスト 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組、課題の提出、出席状況、授業規律	○	○	○	2
	定期考査			○	○		1
						合計	105